

令和5年度
弘前大学入学式





HIROSAKI
UNIVERSITY

令和5年度

弘前大学入学式次第

日 時 令和5年4月5日(水)

第1部 午後1時00分～

(人文社会科学部・教育学部・農学生命科学部)

第2部 午後3時00分～

(医学部・理工学部)

- 一、開 式 の 辞
- 一、来 賓 紹 介
- 一、役員及び部局長等紹介
- 一、入 学 許 可
- 一、学 長 告 辞
- 一、来 賓 祝 辞
- 一、学 生 宣 誓
- 一、閉 式 の 辞



学長 あいさつ

弘前大学長

福田 眞作

3年にもおよぶコロナ禍の苦難を乗り越えて今日の喜びの日を迎えた新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。

いよいよ今日から、皆さんが夢にみた大学生活が、ここ弘前大学で始まります。主体的に学ぶことはもとより、キャンパス内外での活動(サークル、アルバイト、ボランティア、国内外留学など)など、大学生にしかできない様々なことに積極的に挑戦してください。皆さんがこれから「学ぶ街」弘前市は、弘前藩の城下町として栄えた歴史ある場所であり、文化の薫り高く、魅力的なスポットがたくさん残っています。また、四季折々に全国的に有名なイベントが催され、「暮らす街」としても魅力的なところです。縁があって弘大生となった皆さんの学生生活を豊かなものにしてくれるはずです。

コロナ禍は終息しつつあるものの、人口・食糧問題、格差と分断、気候変動、そしてロシアによるウクライナ侵攻など、人類はいまだ地球規模のたくさんの課題に直面しています。皆さんを待ち受ける予測困難な未来社会を逞しく生き抜くための基礎・土台作りを、私たち教職員が全面的に支援してまいります。



人文社会科学部長 飯島 裕胤

ご入学おめでとうございます。人文社会科学は「人間」を理解する学問です。たとえば歴史学では歴史的出来事から、経済学では経済活動から人間を理解します。文学作品から人間の本質にアプローチする分野や、逆に、人間理解にもとづいて国のルールや企業のしくみを考える分野もあります。この弘前の地で、学問の扉を開きましょう。人間ほど難しく、魅力的なものはありません。



教育学部長 福島 裕敏

ご入学おめでとうございます。人は、生まれ出た環境から様々なことから吸収・代謝し、自分のものとして成長していく存在です。複雑性・不確実性の高い現代社会では、こうした成長を丁寧に重ねていくことが大事になっています。是非、大学生活を通じて、新たな自分・他者・社会と出会い、生涯にわたって自律的・協働的・創造的に学び続ける基盤を築いていって下さい。



医学部長 廣田 和美

学生の皆様並びに御家族の皆様にも、心より祝意を表します。コロナ禍で大変な御苦勞があったとお察し申し上げます。当医学部は、1944年青森医専として開校された東北で二番目に古い医学部です。弘前は四季折々祭りがあり、一年を通して自然を楽しめますので、是非お楽しみ下さい。医学部に愛着と誇りを持って、勉学、課外活動に勤しんで下さい。



理工学部長 岡崎 雅明

入学おめでとうございます。新しい環境に身を置くこととなり、不安に感じている方がいるかもしれませんが、そのような気持ちは新しいことに挑戦していく際に必要な原動力になります。これからの理工学分野では、単なる頭の良さではなく、ゼロからイチを生み出す創造性と粘り強くとことん考え抜く地頭の強さが求められています。能動的な学びの姿勢を期待します。



農学生命科学部長 東 信行

入学おめでとうございます。様々なやる気に満ちていることと思います。大学は若者が思い切りいろいろなことができる場です。失敗しても良いんです。臆することなく自分の限界に挑戦する大学時代にしてください。大学や教員は皆さんが元気な時にもそうではないときにも全力でサポートします。

弘前大学学生歌

井上 豊 作詞
前田 卓央 作曲

一、道遠く 極まるところ

雪とけて 霞む山なみ

花ひらく 古城のさくら

緑こき 津軽のひろ野

行く水も 音さわやかに

若人の 心ぞ清き

こぞりたたえん 青春の日を

こぞりたたえん 青春の日を

二、星光り 月明らかに

秋たけて もみじ血にもゆ

学びやも 雪に埋れ

おのがじし 思いは深く

世のうつつ きびしけれども

若人の 望みは高し

ともにうたわん 弘大の意気

ともにうたわん 弘大の意気

【ライブ配信・録画映像公開】

入学式の様子はインターネットを通じてライブ配信を行います。

下記の URL 又は二次元コードより大学ホームページへアクセスしてご覧ください。

なお、式典終了後に録画映像の公開も予定しております。

令和5年度弘前大学入学式特設ページ

URL : <https://www.hirosaki-u.ac.jp/83455/>

二次元コード



【弘前大学徽章について】



青森県の津軽地方を支配した大名「津軽氏」は、家紋として「津軽牡丹」を用いていました。その弘前城下にある弘前大学の徽章は、「牡丹」の花をモチーフとしております。